



センターだより 通巻 105 号
令和元年7月発行

ちっとと学んでみんかえ、
まっこと身になるちゃ!!

 **放送大学**
高知学習センター
☎ 088-843-4864

客員教員リレーエッセイ

「ココロ」の法則を取り巻くあれこれ

高知学習センター
渡邊 ひとみ客員准教授



とても有難いことに、授業やセミナー、講演会など、いろいろな場面で心理学の研究についてお話をする機会があります。そんな私がよくされる質問は、「心理学で説明される現象は、絶対的な法則ではなく、“状況や相手が誰であるのか”によって変わってしまう曖昧なものなのではないのでしょうか？心理学者としてそれで良いのですか？」というものです。この質問をされると、「まったくその通りですね・・・」としか答えようがありません。

この質問は、心理学に興味を持って色々具体的なイメージをするからこそ出てくる質問であり、その意味ではとても嬉しく思います。しかし、正直に言うと、このような質問をされるとやや戸惑うのも事実です。俗に言う「心理学の弱点や限界」を浮き彫りにする質問であり、なぜか心理学を研究している自分も同時に怒られているように感じるからです（笑）。しかし、よくよく考えてみると、私たちは自分自身のココロさえよく理解できないことが多々あります。また、例えば、私たちが毎日同じ時間に、同じ場所・条件で、同じアンケートに回答するとします。この場合、「同一人物が同一の条件で回答しているのだから、毎回まったく同じ数値や得点が得られる」ものなのではないのでしょうか？もちろん劇的に数値や得点に変化することは少ないかもしれませんが、必ず毎日同じ数値や得点になるとは限りません。人間のココロってそんなものです。私たちはロボットではないのです。そう考えると、状況や相手との関係性、自分の立場などによって反応が変わることのほうが妥当なのです。そのため、「いつも同じ結果になるとは限らないのでは？」という質問に対しては、「そうですね。そして、そうあるべきで

す。なぜなら「人間」の「ココロ」を扱っているのですから」と爽やかに堂々と答えるのが良いのかもしれませんが（もちろん、だからといって、心理学はデタラメな学問というわけではなく、きちんと多くの人に当てはまるココロの「傾向」を明らかにしていることも付け加えておきたいと思いません）。

なにはともあれ、意外に多くの人々が、「万有引力の法則」のように、ココロにも絶対的な法則があると思っている、あるいはそのような法則があることを期待している、ことに気がきます。プラスに捉えると、心理学に対する（その応用性も含めた）期待があるのでしょう。また、「心理学」や「ココロ」とセットにされている「科学」というワードもその一因であるように思います。「科学」と聞くと、絶対的な法則や完全な再現性というイメージがどうしても浮かぶからです。ただ一方で、非常に複雑な「ココロ」というものに対して、すべてに当てはまる法則や正解を求めること、またその法則に基づいて自他のココロを簡単に捉えようとするのは、あまりにも「お手軽」志向であるとも感じます。もちろん、法則があれば予測も応用も容易にできますが、「ココロとは何だろう？」という問いを抱き、自分自身や他人についてあれこれと悩み、思いを巡らせて考える、というプロセスに従事すること自体が心理学という学問の真髄なのではないかと思えます。

ここまで好き勝手にいろいろと書き綴ってきましたが、ここで今度は私からみなさんに質問です。

「ココロ」とは一体何でしょうか？

単位認定試験について

第1学期 単位認定試験日程
大学院 7月19日(金)～7月20日(土)
学部 7月21日(日)～7月28日(日)

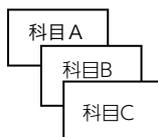
※7月26日(金)は臨時閉所日
※ご自分の試験日を受験票で必ず確認してください。



単位認定試験のスケジュール……試験日まで

<本部からの送付物を確認>

◆通信指導添削結果



7月中旬までに一科目ごとに送付されます。

◆単位認定試験通知

(受験票)

・試験科目名
・試験日時
・試験室
などが記載

試験日の約1週間前までに届くよう送付されます。

記載内容を
チェック

注意

通信指導添削結果より先に
受験票が届くことがあります。

択一式：7/8(月)、記述式：7/19(金)
までに通信指導添削結果が届かない時

7/12(金)までに受験票が届かない時

※受験票が届いていない場合や誤って紛失
してしまった場合など



放送大学本部(043-276-5111)へ連絡

<学生証を確認>

期限切れの学生証をお持ちの方、**新入生**の方でまだ学生証をお持ちでない方は、早めに事務室にて学生証の発行手続きを済ませてください。

また、学生証にQRコードを貼付していない方は図書・視聴学習室で手続きをお願いします。



単位認定試験のスケジュール……試験当日

※試験室を必ず受験票で確認して入室してください。

(同じ科目でも教室が分かれている場合があります)

※座席は科目ごとに指定していますので 試験室入口の座席表に従って着席 してください。

※新規登録科目と再試験科目が重なっている場合は、選択した科目の座席に着席してください。

※7/20(土)・21(日)・27(土)・28(日)はメディアの森正面玄関は9時開錠です。

9時までは正面玄関を右手に回った、放送大学南入口をご利用ください。

<試験日に持参するもの>

- | | |
|-----------------|----------------|
| ① 単位認定試験通知(受験票) | ② 学生証 |
| ③ 持込み許可物品 | ④ 筆記用具(HBの黒鉛筆) |

持込み許可物品とは?

持込み許可物品は、受験票に同封の「単位認定試験に際しての注意事項」に記載されています。その他、システムWAKABA「キャンパスライフ→学内連絡」や学習センター掲示板でも確認できます。

※「印刷教材」には、通信指導問題・添削結果も含まれます。「ノート」には、紙媒体のものであればパソコン等から出力したものも含まれます。

単位認定試験のスケジュール……試験終了後

<試験成績の確認>

8月下旬に「成績通知書」を送付します。
また、システムWAKABAの「教務情報→履修成績照会」でも確認できます。

再試験制度について

次の場合、次学期に限り、再試験を受けることができます。

- ① 登録科目の試験を初めて受け、不合格だった場合。
- ② 登録科目の添削指導問題を提出しなかった方で、次学期に添削問題を提出し、結果が合格の場合。
- ③ 登録科目の初めての試験を欠席した場合。

【科目登録・出願手続きについて】

- 次学期に学籍がある方……再試験科目をあらためて科目登録する必要はありません。
- 次学期に学籍がない方……再試験科目をあらためて科目登録する必要はありませんが、出願手続きが必要です。
(入学金と他に新たな受講科目がある場合は授業料を納入)

試験問題・解答の公表について



※試験問題を持ち帰ることができません。

試験問題の公表

- (1) 全ての科目の試験問題をシステムWAKABA「学内リンク」に掲載、また学習センターでも公開します。

解答の公表

- (1) 主任講師の了承があった科目のみ公表し、解答を公表しない科目については、解答のポイント等（公表しない理由となる場合もあります）を公表します。
- (2) システムWAKABA「学内リンク」に掲載、また学習センターでも公開します。

※2019年度第1学期の試験問題・解答等の公表期間は、受験票に同封の「単位認定試験に際しての注意事項」にてご確認ください。

利用が認められます	利用が認められません
<ul style="list-style-type: none">○自宅パソコンで閲覧・印刷○学習センターパソコンで閲覧・USBメモリ等にデータ保存○学習センター備え付けの試験問題をデジカメで撮影	<ul style="list-style-type: none">×学習センターパソコンで印刷×学習センター備え付けの試験問題をコピー

試験期間中の注意

自習室について

7/19（金）～7/28（日）は、試験室以外の教室を自習室として開放しますので、利用してください。教室は1階 階段横の掲示等で確認してください。

窓口について

試験当日は窓口が混み合ってお待たせする場合がありますので、ご用の方は時間に余裕を持ってお越しください。

令和元年度第2学期(次学期)の 科目登録および継続入学を忘れずに!

次学期に学籍のある方

☆7月中旬頃送られてくる「科目登録申請要項」「面接授業時間割表・開設科目一覧表」で申請してください。

申請方法	申請期間
郵送	8月15日～8月30日 私書箱必着
システムWAKABA	8月15日9時～8月31日24時

今学期で学籍が切れる方
卒業見込みの方

☆継続入学用の書類が送られてきますので、郵送またはシステムWAKABAから登録を!

出願期間	印刷教材の送付	インターネットによる授業視聴	面接授業の登録(学期当初)	学費納入期限
第1回 6月15日～8月31日	原則として学期開始(10月1日)までに到着。	原則として学期開始(10月1日)までに開始可能。	8月15日～31日24時の間にシステムWAKABAから出願の場合登録可。	9月13日
第2回 9月1日～9月20日	9月13日以降に学費を納入した場合、到着が学期開始以降。	9月13日以降に学費を納入した場合、視聴開始が学期開始以降。	登録できません。	10月7日

図書・視聴学習室からのお知らせ

閉講科目印刷教材・雑誌無料配布

- ★10月1日から29年度閉講科目(全科目)と配架終了雑誌を下記のとおり配布します。
- ★譲渡方法
 - ①学生控室で配布。先着順で予約・取置は不可。
 - ②図書受付で名前を記入してからの譲渡。

単位認定試験中の利用

- ★試験期間中の利用時間は、9:00～19:00
- ★試験期間中は、講義室兼実習室のパソコンは使用できません。図書・視聴学習室のパソコンをご利用ください。

利用のルール

- ★かばんはロッカーへ
持込み可能なもの(勉強に必要なもの・貴重品)は備え付の透明袋へ入れてから入室してください。
- ★学生証は受付に預けてください。
- ★携帯電話は電源を切るか、マナーモードに。
- ★飲食禁止(但し、蓋付きの飲み物の持込は可)
- ★放送教材の室内視聴は必ず受付を通して下さい。

30年度の試験問題も置いています。図書・視聴学習室を積極的に使って、試験を頑張ってください!



在学生のための学習相談を随時受け付けています。

科目登録について不明な点や疑問点はありませんか？

卒業に必要な単位や、資格取得（認定心理士、幼稚園教諭免許状、学芸員など）の要件単位について、どの科目を履修すればよいのか分からないなどの質問がありましたら、窓口までご相談ください。また、「どのように学習すれば単位がとれるのか」、「新カリキュラム移行について知りたい」などの疑問点についても対応いたします。所長、客員教員も学習上の諸々の相談に応じています。相談を希望される方には、事前に希望日時を事務室（088-843-4864）まで、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

各種届出期間

☆所属学習センター変更☆

8月10日【郵送の場合必着】

☆休学届・復学届・退学届

9月30日【郵送の場合必着】

※いずれもシステムWAKABAからも届出可能

10月入学生募集中！

皆さんの周りに放送大学、生涯学習、資格取得に興味のある方はいませんか？
只今10月入学生を募集しています。
ご友人、ご家族にぜひ放送大学をご紹介ください。（出願期間:6/15～9/20）

キャンパスライフ

土佐の自由民権運動と名文句

4月6日(土)高知市立自由民権記念館長 筒井秀一氏による公開講演会を開催し、43名の方に参加していただきました。「自由は土佐の山間より」など、自由民権運動の発祥の地である土佐で生まれた「名文句」について、歴史的な背景をたどりながら紹介いただきました。

民権歌謡やよさこい祭りでお馴染みの「よしや節」の音源も様々なバージョンで披露していただき、楽しくお話をいただきました。



いの町～揚水発電所見学と紙漉き体験～の旅

6月1日(土)高知学習センター・高知学友同窓会共催事業「調査旅行～いの町～揚水発電所見学と紙漉き体験～の旅」を開催し、放送大学生・同窓会員・一般の方など33名が参加しました。当日は天気にも恵まれ、地下発電所を施設見学、「土佐和紙工芸村」で紙漉き体験を行いました。生活を支えるエネルギーや郷土の伝統工芸を体感しながら、学びを深めることができました。



この調査旅行にて、参加者の皆さまに俳句を詠んでいただきましたので作品をご紹介します

※以下、氏名50音順

※掲載しきれなかった句は次号(10月号)に掲載いたします

- ・新緑の風に吹かれて仁淀ブルー (安部亮範さん)
- ・水無月の静けさ破る水車かな (池 昭満さん)
- ・奥土佐の青嶺揚水発電所 (伊藤久枝さん)
- ・さざめきて和紙を漉きをり青葉風 (上田良子さん)
- ・ライダーの斬りゆくカーブ新樹光 (岡崎国明さん)

- ・流木の網場に阻まれ薄暑光 (川添弘幸さん)
- ・ヘルメットぬいで昼メシ汗ぬぐう (金集 昇さん)
- ・解禁の鮎に女の釣り師かな (小松禮子さん)
- ・声ひそめ蛩待ちたる雨あがり (関家教道さん)
- ・どくだみをちぎりて偲ぶ昭和かな (仙頭 慎さん)

事務室からのお知らせ

第30回学生研修旅行



毎年恒例の研修旅行の季節がやってきました。

歴史と文化にふれ、知識と教養を深めるとともに、学生間および教職員との相互の交流を図ることを目的としています。はじめての方もお気軽にご参加ください!

- 日 時：2019年10月12日(土) 高知大学朝倉キャンパス 6時50分集合
- 行 き 先：兵庫県(北淡町震災記念公園・神戸中華街(昼食)・須磨海浜水族園)
- 定 員：40名(先着順)
- 申込方法：参加費を添えて、事務室窓口までお申込みください。
電話の場合は、10月5日(土)までに参加費をお支払いください。
- 申込期間：9月1日(日)～10月5日(土)
- 参加費：5,000円程度(バス代、昼食代を含む)
※参加費は9月上旬ころ決定いたします。
※学友同窓会加入者には同窓会より500円の補助があります。



【旅 程】

- 7:00 高知大学朝倉キャンパス出発
- 10:00～11:30 野島断層保存・北淡震災記念公園
- 12:20～13:20 神戸中華街(昼食)
- 13:40～15:00 神戸市立須磨海浜水族園
- 19:00 帰着予定



※時間・内容等は多少変更になる可能性があります。

芸術文化祭2019

日時 11/1(金)10:00～17:00、11/2(土)10:00～16:00

<催しもの> 美術展覧会 サークル催し ワークショップ バザー等

今年も芸術文化祭を開催します。美術展覧会やワークショップなど様々な企画をご用意しております。一般のお客様にも参加していただけますので、ご家族やご友人の皆さまをお誘い合わせの上、ぜひお越しください。芸術文化祭を通して学生の皆さまが交流し、充実したキャンパスライフを過ごしていただけることを職員一同願っております。

美術展覧会作品の出品について(出品料無料) 美術展覧会へ作品を出品してみませんか?

洋画・日本画・書道・写真など様々な作品を受付けております。ご希望の方は、同封の「出品申込書」へご記入の上、学習センター窓口までご提出ください。

バザー商品提供のお願い 文化祭のバザーに出品する商品を随時受付けています。

贈答品・日用品などご家庭で眠っているものがありましたら、学習センター窓口までお持ちください。

「25周年記念誌」への寄稿文を募集します!

放送大学高知学習センターは本年9月で開設25周年を迎えます。

これを記念して、当学習センターでは、本年度中に「放送大学高知学習センター25周年記念誌」を作成する運びとなりました。

つきましては、作成にあたって、この記念誌に掲載する寄稿文を募集いたします。

原 稿：1,000文字程度

メ 切：2019年9月末日

提出方法：原稿を学習センター窓口へご提出下さい。郵送・メール(kochi39@ouj.ac.jp)でも可。

学生の皆さん、ぜひ投稿をお寄せください。お待ちしております。

卒業生からのメッセージ

『卒業によせて』

(生活と福祉コース) 上村 理英子

“知りたい”この思いを充足するにぴったりの学びの場が放送大学で、学部に関係なく学びたい科目をゆっくり学ぶ、これが私の入学目的でした。

分かりやすい印刷教材と具体的な放送授業は理解を深める導きとなり疑問や難解なことは調べる。刺激を受けて影響されて自分自身と向き合う機会がたくさんありました。今までの人生で経験したことのないワクワク、ドキドキの楽しい科目にも出会い未知な一面に出会うこともできました。

スティーブ・ジョブズの「コネクティング・ザ・ドッツ」を引き合いに出して山本博徳先生が講演で学びは「点と点をつなげるそれはシンプル複雑に考えることはない」これは何の役に立つのだろうかと思うかもしれない学びでも点となって残っていて新しく入ってきた情報とつながり知らぬ間に理解を深めることに役立っている。

卒業は“知りたい”の通過点、一つでも多くの点と点が手を結び広がり人生も人としても豊かになれるよう自分作りの学びを続けていきたいと思っています。

『放送大学と私』

(生活と福祉コース) 菊池 美恵

この度、放送大学『社会と産業』のコースを卒業することになった。今回で3回目の卒業である。いつ入学したのだろうか、「システムWAKABA」で調べると、14年も経過して、自分でも驚いた。放送大学は、私にとっては、「誰にも邪魔されず、自分の世界に浸れる唯一の場所」である。今、『知らない世界を知る』ことの魅力に取り付かれた自分がある。最近は何年記憶力が低下し、教科書を何度も読まないで頭に残らないようになってきていることもまた事実である。単位認定試験は、何度受けても好きではないが、試験がないと勉強をしないし、学んでも頭に残らないので、やはり試験は必要かと思う今日この頃である。

今回、卒業にあたり、次年度をどうするかも考えたが、一生学び続けられる生涯教育の場として、再度継続入学することにした。私は、何かに所属しないと落ち着いていられない存在なのだろう。『学ぶことが、喜び』につながる、この放送大学の存在をとてもありがたく思っている。

次回は、所属コースにとらわれず、自分の興味のある科目を中心に選択したいと考えている。『学ぶ』ことに終わりはない。人は、生きている限り学び続ける存在なのだろうか、と考え始めている今日この頃である。以上のようなことで、皆さんこれからもよろしくお祈りします。

『卒業によせて』

(自然と環境コース) 野崎 京子

3年前の春、放送大学に編入学しました。18才の時には諸事情で4年制大学に行けず、専門学校で学び、その後も充実した人生を歩んでいましたが、大学に行きたい気持ちは消えることなく色々模索していました。

4年前に息子が県外の大学に進学し、家事が少し楽になった時に、主人から放送大学が良さそうと言われて調べたところ、仕事をもち、主婦をし、地方在住でも卒業まで学べそうだと思い入学。息子との同時卒業を目標に掲げました。1年目の前期は様子見、ちょっと無理をしないと同時卒業は困難と痛感。後期からは少し無理をした計画を組みました。おかげで当初目標を果たすことができました。

放送大学では机上の勉強の大事さも改めて学びました。この3年間の経験を生かし、今後の人生をより良いものにしたいと思えます。

最後に、協力こそありませんでしたが、頑張れと応援してくれた主人と息子に感謝すると共に、自分も褒めてあげたいと思えます。

高知学友同窓会(旧:高知同窓会)からのお知らせ

本年4月、同窓会は「放送大学高知学友同窓会」と名称を変更し、まだ卒業していない在学生の方も、正規の会員とすることになりました。在学生の方、是非、学友同窓会に入会して下さい。

今後は学生も卒業生も一体となって、ともに学び、ともに励ましあいながら、高知学習センターを楽しく盛り上げて行こうではありませんか。会費は5千円/5年です。

会員には旅行時の割引などの特典もあり、卒業生の助言も受けやすくなります。

ご入会申込みなどは、

高知学習センター窓口 または 学友同窓会会長 山本良一 070-5510-0386まで。

キャンパスマガジン

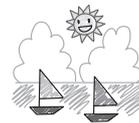
■：閉所日 □：大学院単位認定試験
○：面接授業 □：教養学部単位認定試験

7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月	
6月末頃	通信指導添削結果送付 単位認定試験通知(受験票)送付
7/19~8/2	夏季集中型科目 放送授業期間
7/19・20	第1学期単位認定試験(大学院)
7/21~28	第1学期単位認定試験(教養学部)
7/26	臨時閉所日
○面接授業○	
6・7日	「コミュニケーションと恋愛の心理」 「ハードとソフトの防災まちづくり」
13・14日	「栄養学」 「ヴィクトリア朝の著術・旅・性」



8月	
8/10	臨時閉所日
8/11	閉所日(山の日)
8/12~19	臨時閉所日(12・19日は月曜のため閉所日)
8/13	夏季集中型科目通信指導提出期限(必着)
8/15	第2学期科目登録申請開始
8/15~31	2019年度修士全本科生募集・出願期間
8/24・25	教員免許更新講習修了認定試験
8月下旬	単位認定試験成績通知送付
8/30	第2学期科目登録申請締切(郵送必着)
8/31	第2学期科目登録申請締切(web申請) 第2学期学生募集締切(第1回)



○面接授業○	
3・4日	「俳句理解の心理学」
9月	
9/14・15	臨時閉所日
9/20	第2学期学生募集締切(第2回)
9/21・22	臨時閉所日
9/27・28	夏季集中型(看護)単位認定試験
9/29	学位記授与式・入学者の集い

《臨時閉所のお知らせ》
下記の日程は高知学習センターは終日閉所といたします。
8/10~19

高知学習センター

★利用時間
(通常期間)
火~日 9:10~17:40
(単位認定試験期間)
火~日 9:00~19:00

★閉所日
月・祝日、年末年始
(12/28~1/6)

幡多視聴室

★利用時間
月~金 9:30~16:30
(12:00~13:00除く)

★閉所日
土・日・祝日、年末年始
(12/29~1/3)

「くじら」へのご意見・記事掲載希望は、
事務室までご連絡ください。

放送大学
高知学習センター

Email: kochi39@ouj.ac.jp
Tel: 088-843-4864
Fax: 088-843-4813